



関西スポーツマスターズ 2026 ボウリング競技

日本スポーツマスターズ 2026 石川大会・近畿ブロック予選

< 開催要項 >

主催 関西ボウリング連盟
公認 公益財団法人 JAPAN BOWLING
主管 奈良県ボウリング連盟

開催日 令和8年5月24日（日）

競技会場 オプトボウルタカダ（公認競技場 No. 129-011号）

奈良県大和高田市東雲町 14-14 TEL 0745-53-0113

競技種目 ① 2人チーム戦 3ゲーム（男女別） ② 4人チーム戦 3ゲーム（男女別）
③ 個人決勝戦 3ゲーム（男女別）

競技方式 デュアルレーン方式（アメリカ方式）で実施する。1ゲームレーン移動で実施する。

競技方法 2人チーム戦、4人チーム戦とも3ゲームを行い合計得点により順位を決定する。
個人決勝戦は、チーム戦6ゲームの個人得点上位（参加者数により決定）を選出し、
3ゲームを行い、9ゲーム合計得点により順位を決定する。

予選内容 男女とも、チーム戦6ゲーム×4名＝24ゲーム合計上位4チームを日本スポーツマスターズ
近畿代表府県とする。（日本スポーツマスターズ選出は各府県1チームとする）

競技規程 J B選手権競技会規程並びに J Bボウリング競技規則を適用する。

参加資格 ①日本在住者で、満年齢45歳以上の J B登録会員（年齢は令和8年4月1日現在のもの）
②所属する府県に在住または在勤していること。
③第80回国民スポーツ大会に選手として出場しない者であること。
④監督は選手と兼ねることができるが、（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に
基づく公認ボウリングコーチ資格を有する者であること。

参加割当 各団体・男子2チーム・女子2チーム

表彰 ①2人チーム戦 優勝～第3位（男女別・賞状のみ）
②4人チーム戦 優勝～第3位（男女別・賞状のみ）
③個人総合 優勝～第3位（男女別・賞状のみ）

参加料 1チーム 26,000円（1名6,500円）
個人決勝戦 1名 2,000円

申込締切 令和8年5月 1日(金)
送金期日 令和8年5月 8日(金) 納入された参加料は送金締切日以降返金しない。
(送金先は関西ボウリング連盟、口座番号等は送金明細書に記載)

申込方法 各団体で、参加者を取りまとめ所定の申込書に必要事項を記入の上、大会事務局並びに
関西ボウリング連盟事務局へE-mailで提出すること。(郵送不要)

大会事務局 奈良県ボウリング連盟 TEL 090-1895-0856
E-mail : nara.bowling.federation@gmail.com
〒633-0241 宇陀市榛原下井足 49-1 サンクシティ 2F パソコン教室ホップ内

大会日程 (大会日程は、参加人数により変更する場合があります)

8 : 4 5 ~ 9 : 1 5	男子受付・ボール登録	
9 : 0 0 ~ 9 : 1 5	監督会議	
9 : 3 0 ~ 9 : 4 0	開 会 式	
1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 4 0	2人チーム戦・男子	(4人打)
1 1 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0	女子受付・ボール登録	
1 1 : 5 0 ~ 1 3 : 3 0	4人チーム戦・男子	(4人打)
1 3 : 5 0 ~ 1 5 : 3 0	2人チーム戦・女子	(4人打)
1 5 : 4 0 ~ 1 5 : 5 0	中間表彰式(男子チーム戦)	
1 6 : 0 0 ~ 1 7 : 4 0	4人チーム戦・女子	(4人打)
1 8 : 0 0 ~ 1 8 : 1 0	中間表彰式(女子チーム戦)	
1 8 : 3 0 ~ 1 9 : 5 0	個人決勝戦	(3人打)
2 0 : 1 0 ~ 2 0 : 3 0	表彰式・閉会式	

注意事項

1. 開会式には、第1シフト選手全員が投球するレーンのボウラーズベンチで参加すること。監督は指定のボックスに着席すること。(開会式使用6レーンで投球する選手は、ボウラーズベンチ後方で待機にご協力をお願いします)
2. 中間表彰式、閉会式は、表彰該当選手全員が参加すること。
3. ユニフォームは、チーム戦ではチーム内で統一のものを着用すること。
4. 参加選手は、JB会員証、ボール検査合格証を必ず携帯すること。
5. 参加選手は、会場に持ち込んだすべてのボールを競技開始前に登録すること。
 - ※ 大会使用ボールの登録は、2個目から500円の登録料を納入すること。
 - ※ 競技中に参加全選手の中から無作為にボール検査を実施する。
 - ※ 原則当日ボール検査は行わない。事前に検査を受けボール検査合格証を持参すること。
 - ※ ボウラーズエリアへのボールの持込みは4個以内とする。
6. 本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報(氏名・年齢・性別・記録・肖像等)は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用権は主催者に属する。
7. 本大会開催中、会場内で撮影した写真・映像等は、映る人物の個人情報(肖像を含む)およびプライバシーに配慮し、個人使用の範囲内に限ることとする。報道目的、企業活動での撮影および公開は、必ず主催者の許可を得ること。